

すぺいろ機関紙

いろどり

第2号

発行日
平成28年5月22日

発行者
すぺいろ新聞部

<http://recoverycollege.jp/spero>



5月のすぺいろ

5月のすぺいろランチでは、国分寺市にある「でみカフェ」に出かけました。また外出プログラムでは多摩センターにある多摩美術大学美術館を訪れ、「新収蔵コレクション展」を見ました。お昼ご飯は天井組と蕎麦組に分かれ、食べて解散となりました。

風の冷たい日もあれば、晴れると夏の日のような日差しの日もありました。今月号の「いろどり」では四コマ漫画を描いています。編集部員のインタビューも受けてますので、そちらもどうぞご覧ください。【編集長 タニー】



すぺいろ講座紹介 ～ASOBIセッション前編～



すぺいろでは、毎日様々なテーマで『いろどり』鮮やかな講座が行われています。第二号でご紹介するのは“ASOBIセッション”。この名前からどのような講座と想像しますか？この講座を主催されている、I-STAGE代表の川崎尚哉さんに、ASOBIセッションとは何ぞや？！に

い：ASOBIセッションっていう取組みは、どういう経緯で始められたんですか？

な：元々僕は舞台をやっていたので、みんなと演技をやりたかったんです。

ただ、稽古がすごくキツイところで散々やらされていたので、興味があるっていう人に対して「なんで出来ないの！」という気持ちにすぐなっちゃう。

でもそれはちょっと違うなって思って。

じゃあ舞台の前に、コミュニケーションを遊びながら学べる環境を作ることが最初のステップだっていうことで、このクラスを始めたんです。

そして、色んな人が参加しやすくなるようにと思って、遊びとコミュニケーションをくっつけたんです。

はじまり講座を始められたきっかけなどなど、直撃してみました。かなり熱〜いインタビューとなったので、前後編でお届けします！それではどうぞ！（インタビュアー：いっくん&まりい）

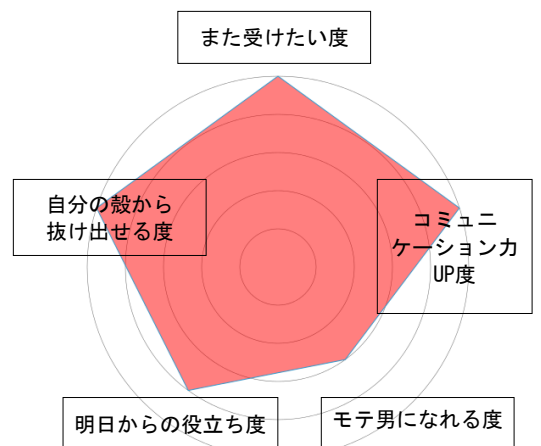
い：ASOBIセッションとはどんな講義ですか？

な：元々は遊びとコミュニケーションをくっつけたものです。遊びセッションの講義を受けた方で、全力で生きられるようになりました！と言ってくれる人がいます。

全力で生きるとは『自分はこのままでいいんだ！』と認めてそれを全力で出せる、ということです。

つまり、ASOBIセッションとは「ありのままの自分」で生きるためのステップです。

この講義を継続して受けることで、全力で生きられるようになりますよ。



※可能性は∞

い：ASOBIセッションに参加したい方に向けて、メッセージはありますか？

な：僕はそういう言葉持っていないくて、お二人（い&ま）の方が持っていると思う。だって、つまらなかったら一回来てもう来ないと思うんです。

い：そうですね、じゃあ…「バカ」になりたい人は参加してください！

5月にはこんなことがありました

- GW最初にでみカフェに行ってきたよ（記事見てね！）
- GWにも開所！スタッフ必死？
- フィールドワークで、多摩美・美術館に行ってきた！ワクワク♪
- 4月の「たまなび」で大好評の社労士・松山先生がリカバリーカレッジにもご登壇くださる
- 岩嶋先生の「自己理解」講座では、5年後の自分になりきって語りました★
- お待ちかね、ヨガ講座スタート！
- 5月のたまなびは「病院OT編」
- こころの元気＋定期購読はじめたよ！読みに来てねえ〜。

突撃！『いろどり』 新聞部員 インタビュー！！

すぺいろ新聞「いろどり」では、個性豊かなメンバーが日々楽しく新聞を作っています。そんな新聞部員についてもっと知っていただきたく、インタビュー形式でせまっています。記念すべき第一回はやはり、編集長のタニーさん！いろどりのデザインなど、芸術センスあふれる才能を日々新聞作りや講座の中で発揮してくださっている、頼れるリーダーです！それではどうぞ！（インタビュー：わくわく）

わ：早速ですが、タニーさんの趣味は何ですか？

タ：映画鑑賞が好きで、最近はズートピアを観ました！月2、3本は観ます。

わ：すごいたくさん！タニーさんが楽しいと感じるときってどんなときですか？

タ：すぺいろにいる時ですね。特にゲームの講座が好きです。

わ：そうなんですね。ちなみに学生時代は何か部活をやっていましたか？

タ：アメリカンフットボールをやっていました。

わ：それでは新聞部のこともお聞かせ下さい。すぺいろ新聞に関わろうと思われたのはなぜですか？

タ：“ものづくり”が好きだからですね。

わ：新聞を作っていて良かったところは？

タ：編集長をやらせていただいて、いい意味の緊張感があります。でも新聞が出来上がってくるのを見ると、ホント嬉しいです。ただ期限が迫ってくるとスケジュールが気になりますね、笑

わ：タニーさんの将来の夢について、教えていただけますか？

タ：就労ですね。僕は個展も行っていて、将来はアート関係、画家かイラストレーターになりたいです。

わ：素敵な夢ですね。最後に、すぺいろ新聞を今後どうしていきたいですか？

タ：編集長は変わるかもしれませんが…笑、これからも楽しく関わっていききたいですね！



アベちゃんの「今日も今ひとつ。」

皆さんこんにちは。アベちゃんです。なんだかよくわからないけど、エッセイを書くことになりました。いつまで続くかわかんないけど、みんな読んでくださいね。

さてさて突然ですが、みんな元気になってます？私、連休前にちょっと身体の節々が痛くなって、（別に運動してないけど）筋肉痛かなあ～と思って、冷やすためのスプレーってあるじゃないですか。あれをシューっとしたりしたんですけど全然治らなくて…。体温計があったのでおもむろに計ってみたら39.8℃！ありえなくないですか～？一回意識が遠のきましたよ。通院したら無事に【インフルエンザ陽性】。

ちょうど自宅に家族が誰もいない期間だったので大変でしたけど気合で乗り切りました。やっぱ気合ですね～。ただ、ただでさえ痩せてるのに2キロも減っちゃって、このままじゃいつか薄っぺらになっちゃうー（苦笑）。と言うわけでみんな、インフルにはシューは効きませんよ～【アベちゃん】

「でみカフェ」訪問記♪

春の日差しに心地よい風がふく、ゴールデンウィーク初日の4月29日（金）にすぺいろランチに出かけてきました。参加メンバーは総勢9人！過去最多となりました。



ランチ先は、国分寺にある「でみカフェ」というお店です。

店内はアジアンテイストで、こだわりのオーガニック食材を扱っています。一番人気は手作りの「おからドーナツ」です。その種類も、プレーン、シュガー、夏みかん、プロッコリー・・・とたくさんあって、私は夏みかんとプレーンをいただきました。甘さ控えめでもちもちしててとってもおいしく「これは何個でも食べられるね！」とメンバーからも好評でした。

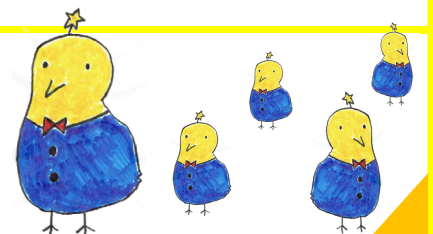
そんなでみカフェの魅力は、店内でアコースティック系のライブが見られること。私たちが来店した日には、たまたま用事があっていらしていたアーティスト、キングロシャさんとお話することができました。ギターをお持ちだったので、「もしかして弾いてくれたり・・・しますか?!」と無茶振りしてしてみたのですが、快く応じてくださり、カントリーロードを弾き語りで演奏していただきました。最後はみんなで歌ってとっても楽しかったです。キングロシャさん、素敵な時間をありがとうございました！



食後にカフェの店長、嶋岡さんにお話を伺いました。嶋岡さんは、すぺいろ所長の山本さんと知り合いだそうで、知り合った経緯をお尋ねしたところ、嶋岡さんは以前精神障害者向けB型作業所に勤めていて、サービス管理責任者の研修で、同じグループのファシリテーターに偶然山本さんがいて意気投合したとのこと。そんなご縁があったとは！



でみカフェの名前の由来もお聞きしました。でみカフェの「でみ」は、嶋岡さんの下のお名前の「ひでみ」からとったそうです。これには一同納得！「知ってる人も知らない人もここで出会って新しい繋がりがあって嬉しいなあ」って言葉をいただきました。そんなでみカフェに皆さんも行ってください！【むうちゃん】



編集後記
Spiro Spero

- ・やる前はプレッシャーがあったけれども、作ってみて出来てよかったです。【むうちゃん】
- ・色々な記事が集まりよかったです。次号もどんなものになるか楽しみ。【タニー】
- ・インタビューでは濃い話が聞けました。川崎さんは真のモテ男です。【いっくん】
- ・みんなとの新聞部は前回は楽しかったけど、今回も楽しかったです。【ひろ】
- ・意見を出しただけですけど、今度はちゃんと一から参加したいです。【なお】
- ・今月号はよりみんなの色が出てきてよかったと思います。【まりい】

すぺいろ新聞部では、一緒に新聞をつくってくれるメンバーを大募集です！！
部活動日にお気軽にご参加ください☆詳しくはスケジュールをチェックしてね♪